



2021年4月

## 女性のVDT作業姿勢に対応したむくみ軽減オフィスチェア

在宅勤務、テレワークといった働き方がだいぶ定着してきた企業が増えてきました。

その際に、椅子やデスクチェアなどの性能にも気にかけるようになってきたのではないのでしょうか。

そこで、今回は、以下の論文をご紹介します。

引用：女性のVDT作業姿勢に対応したむくみ軽減オフィスチェア

川上慶、川本貴志、山崎信寿

URL：[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jje1965/43/5/43\\_5\\_252/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jje1965/43/5/43_5_252/_pdf/-char/ja)

本研究では、被験者10名に臀溝の前方20mmで15°傾けた試作椅子および一般的な事務作業椅子での1時間のVDT作業時のむくみと机面および床面にかかる力の計測、タイピングテストによる作業効率評価を検証しました。通常の高さ700mmの机を用い、体幹を直立させた姿勢をとることを前提として評価・検討されています。

結果として、座面前端を臀溝位置から20mm前方で15°前傾させることにより、膝裏への圧迫を低減し、むくみを軽減できることが確認されました。

オルトメディコではむくみの評価試験やVDT作業を用いた眼機能評価試験の実施も可能です。その他のヒト試験も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

試験一覧：<https://www.orthomedico.jp/clinical-trials/case.html>

引き続き皆様に満足いただけるような情報を提供させていただきますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。